



# 北のシュプール

第513号

発行 北海道勤労者スキー協議会機関紙部 編集責任者 金濱 茂  
 札幌市白石区平和通3丁目北 3-13-202 tel&fax:011-784-3272 郵便振替 02700-7-48231  
 ホームページ: <http://www.wsah.info/> e-mail: [wsaj.hokkaido@gmail.com](mailto:wsaj.hokkaido@gmail.com)

## 第25回デモ選&第17回STC開催

スキーテクニカルコンペ

道スキー協技術部長 五十嵐 佳葉



1月25日(日)、北海道開催3回目となるデモ選&STCが、北長沼スキー場で行われました。デモ選には14名、STCには6名が、前日講習にも22名が参加しました。

なかなか雪が降らず、ギリギリまでオープンが危ぶまれた北長沼スキー場。雪乞いをし過ぎたのか、当日は大雪警報が発令される事態となり、応援団や参加者からもキャンセルの連絡が入りました。ゲレンデ圧雪も間に合わずかなりの深雪と降雪の中でしたが、参加者も応援団も

よく頑張りました。検定員の皆様、運営のお手伝いをしてくださった皆様、ありがとうございました。

悪条件にも関わらず、素晴らしい滑りをされた宮腰大さんがデモに再認定され、渡邊公平さんも年齢制限がなければデモ認定となる高得点でした。STCに参加した方も全員、表彰を受けることができました。

終了後のアンケートでは、「楽しかった。」「勉強になった。」「自分の実力を客観的に理解できた。」「前日講習がとても良かった。」との声が寄せられました。デモ選という名前がハードルを上げているのかもしれませんが、デモを目指す人だけのものではなく、気軽に自分の滑りを評価してもらえる貴重な機会です。是非そのことをご理解いただき、来年は技術向上を目指す多くの方で、更に盛り上がりたなら嬉しいです。

終了後、大雪で道路は大混乱(汗)札幌の自宅まで6時間かかった方もいたとか。JRも運休、飛行機も大幅遅延で野瀬技術部長は羽田空港の床で一夜を明かし、始発新幹線で出勤されたそうです。朝から夜まで大変な一日でしたが、無事に開催できたことに心から感謝致します。

## デモ選に参加して

ぎやろっぷスキークラブ 山田 健

デモ選&テクニカルコンペの当日は札幌市を中心に記録的な大雪になりました。高速道路は通行止め、一般道も視界不良のためノロノロ運転で、会場の北長沼スキー場までいつもの2倍以上かかり集合時間に大幅に遅れて、皆さんに迷惑をかけてしまいました。

2月の指導員検定に向けて、現時点の力量と課題を把握するため、前日講習を含めて参加しました。講習では講師の検定員から「ベーシックと初歩パラで山回りの時にひと休みしないように!」と指導を受けました。この時は「はい」と答えたものの、言葉の意味をよく理解していませんでした。振り返ると、指摘された課題～山回りの時に力を抜いてしまって外脚荷重と角付けが不十分のためスキーを横移動で走らせることができている～を克服できなかったことが指導員検定不合格の理由の1つになったと考えています。悔やまれます。デモ選当日、長沼町はそれ程の



降雪ではありませんでしたが、ゲレンデはなぜか整備されず、デコボコ斜面で検定は行われました。「条件が悪いほどその人の技量は分かる」とも言われますが…。幸い、去年より点数は上がり、安堵しました。

デモ選&テクコンペの事務局の皆さま、ありがとうございました。そして、悪天候のなか長時間にわたり審査してくださった3人の検定員、スターターの山口さん、動画撮影の石川さんにこの場を借りてお礼を申し上げます。なお大雪の影響で、帰りの札幌市・周辺の道路渋滞はさらにひどくなり、約5~6時間かかりようやく帰宅しました。その代わりに、同乗した札幌スキーフレンドのOさんとたくさん会話できた、ご利益もありました！

## テクニカルコンペに参加して

ぎやろっぷスキークラブ 表山 千春

今年で3回目になる北海道で行われるスキー協デモ選考会&テクニカルコンペ。当初出場は考えていなかったのですが、



「そうだ！新会員の梶谷さん誘って腕試しをしてもらおう」と思い付き、急遽参戦！！

前日の土曜日に事前講習会があり、大回り、小回り、不整地小回り、コンビネーションの4種目を個別に野瀬全国技術部長にアドバイスしてもらいながら、この日は天気も良く、雪面は硬めの1枚バーンでバンバン滑って24本リフトに乗り、これだけでも楽しい1日でした。

ところが翌日、もっさもっさの雪がどんどん降る中、みなやっとの思いで北長沼スキー場へ。そして受験コースはすべて未圧雪の斜面となりました❄️

通常、ファットスキーで楽しく滑るところ検定という種目の滑りどころを意識しすぎて失速……。すると点数が伸びない。ガンガン行かなきゃダメなのね～なんて感じました。

結果は男子マスターズ部門優勝デモの藤井さん 準優勝 新人梶谷さん74.5点はすご〜い！女子マスターズ部門優勝 表山。ほかデモ選2度目の入賞宮腰さん。それから帰宅がやばかった！！全国からの検定員も空港泊とか？そしてみんなも5時間？6時間？かかり、お疲れさまでした(><)

## ポール練習会開催

道スキー協競技部長 大野 祥子



2月22日(日)グリーンランドホワイトパークにてポール練習会を行いました。

今冬の岩見沢は「70年ぶりの少雪」とのことで、スキー場は驚くほど雪がありませんでした。

当日は4月下旬並みの陽気で、朝はアイスバーンだったものの、9時を過ぎるとザクザク雪に。ポールセットでは土が出てしまい、滑るとブッシュカ顔を出すような状況

のなか午前4本と午後はセットを変えて2本、滑走しました。最後に全員でコース整備を行い終了しました。

講師は澤口学さん。「体の動きを止めない」、「いつも自然体で」、「斜面に鉛直に立つ」、「ストックワーク」など多くのアドバイスをいただきました。また、今回はスルーゲートの滑り方を習得しました。

参加者は43名(大人42名、小学生1名)でした。今回一般参加を募るためにスキー場にポスターを掲示し、HPにも掲載したところ、大人1名、小学生1名の参加があり、好評でした。

## 初めての参加のポール練習

スカディスキークラブ 菅原 司

クラブに所属して十数年になりますが、これまで仕事の都合で日程が合わず、今回が初めての参加となりました。翌週にはクラブ対抗競技会を控えていたこともあり、本番に向けた事前練習として参加いたしました

(これまではぶっつけ本番になることが多かったため、少しでも慣れておきたいという思いがありました)。

当日は他クラブの皆様も参加され、総勢45名ほどと大変多くの参加者が集まり、その盛況ぶりに驚きました。会場はクラブ対抗競技会と同じ北海道グリーンランドでしたが、例年に比べ積雪が非常に少なく、その点にも大変驚かされました。

午前中に4本滑走しましたが、ポール周辺は雪面が掘れ、土が見えている箇所もあり、改めて降雪量の少なさを実感いたしました。しかしながら、事前にポール練習を行うことができたことで、本番に向けての不安や緊張も和らいだように感じております。緊張しやすい方には特に有意義な機会になるものと思います。また、ポール練習が初めての方にとっても、大変貴重な経験になるのではないのでしょうか。

なお、積雪不足の影響によりクラブ対抗競技会は中止という結果となりましたが、今回ポール練習に参加できたことは大変有意義であり、充実した時間となりました。来年もぜひ参加させていただきたいと考えております。

## 第43回クラブ対抗スキー競技大会中止

競技部

2月22日のポール練習会時に臨時常任理事会を開き、3月1日に予定していた大会は中止することを決定しました。参加費は全額返金とします。

藻岩山での雪不足(第36回)での中止、コロナ過(第37・38回)での中止から5年、まさか岩見沢で70年ぶりの雪不足で中止になるとはだれが予想したでしょうか。

これも地球温暖化の影響なのか?来年の積雪に期待し、みんなで大いに大会を盛り上げましょう。

## 来年に期待しま賞

ナイスミドルフレンドスキークラブ 小野 嘉春

昨年のクラブ対抗スキー競技会で、「来年に期待しま賞」の大変名誉な賞を頂きました。この賞に勇気づけられ、「来年の大会ではメダル圏内で滑ろう」と決心しました。

先日(2月22日)のポール練習会に参加しました。

今年の岩見沢ホワイトパークスキー場は雪が少なく、ゲレンデには土砂やブッシュが出ている悪条件での練習でした。

講師の澤口学氏に、「いい感じで滑っています。」と褒められ、「よし、今大会は以前より早いタイムで完走出来るぞ。」と自信を持ちました、感謝です。

スキー協に加入して毎回、クラブ対抗スキー競技会に参加しているのですが、いつもトップとのタイム差は15秒以上ありました。つまり1本のポールで0.5秒から1秒位の遅れがありましたので、「少々差を縮められる」と感じた次第です。

自分の滑りに独りで盛り上がりましたが、雪不足により中止となり「ガクッ」、意気消沈。

いや、まだまだ。勇気を奮い立たせ、命のある限り、楽しいスキースポーツに励み、来年のクラブ対抗スキー競技会には参加し、メダル圏内タイムの滑りと、大会を大いに盛り上げたいと思っています。(85歳のスキーヤー)

## 旭川初・中級指導員研修会(基礎)に参加して

ナイスミドルフレンドスキークラブ 武田 彰

2026年2月21日(土)22日(日)の二日間和寒東スキー場に於いて初・中級指導員研修会が行われ、旭川ゆきうさぎスキークラブの太田久男さんを先頭に7名参加して来ました。当日の天候は、昨日の猛吹雪とは違い、札幌から和寒東スキー場まで雲一つ無く絶好のスキー日和でございました。

午前10時全員集合し、若き宮腰大デモを講師にお願いし、今シーズンのテーマに従って研修会スタートしました。先ず宮腰大デモより「ご参加のみなさん初日と明日の天候は、素晴らしいお天気になるそうです。本日の好天気をもたらしてくれた事を喜んで下さい」と、参加者一同の行いが宜しいからと励ましの言葉を頂きました。

先ずは、一本足慣らし、ゲレンデは、学生チーム・ジュニアチームの大会があり、少し混んでいましたが、順調に基礎技術を習得しました。最初の滑りは、皆さん苦勞していましたが、ベーシックパラレルターンの滑り方を、丁寧

に解説してくれました。意識的にテールをずらし伸展加圧と屈曲加圧によるずらしの違い?解説は分かりやすく、何度も繰り返し教えて下さいました。特に高齢者に気を使って頂きました。

その後も、洗練の平行ターン①から②の練習、極め細やかな教えに参加者一同感謝して初日を15時丁度に無事終了しました。二日目 最高の講習日和です。10時スタート昨日の疲れも無く、(ほんとは腰が痛むけど我慢、我慢しました)7名参加、昨日の課題をもう一度再講習し、「あっぱれ」宮腰デモよりお褒めの一言を数名頂き二日間の日程を無事終了しました。

ご参加の皆様お疲れ様でした。ゆきうさぎスキークラブの皆様はじめ、会長の羽川隆雄さんにはお宿の手配等大変お世話になりました。ありがとうございました

## **\*\*\*お知らせです\*\*\***

### **◆スキー滑走中の事故・怪我に注意を!!!**

- ・今シーズンは追突事故・怪我が多数発生(8件確認)しています。
- ・残り少ないシーズンを事故・怪我に注意して終えましょう。

### **◆組織部・安全対策部より提出のお願い、4月30日締切り**

- ・「傷害事故調査用紙」(特に傷害事故に至った原因を今後に生かしたいと思しますので自由・詳細にお書きください。)
- ・「今年度を振り返ってクラブアンケート」の提出をお願いいたします。
- ・今年度は用紙が出来しだい道のホームページにアップいたします。  
ダウンロードして記入後送信お願い致します。

送り先 西飯 弘行 アドレス pr487783@xb3.so-net.ne.jp

### **◆第3回理事会・第22回代表者会議・祝賀会の日程・会場・課題**

①第3回理事会 日時 6月7日(日)13時半~17時  
場所 高教職センター&ZOOM  
議題 第22回代表者会議議題、その他

②第22回代表者会議 日時 7月5日(日)9時30分~11時30分  
場所 札幌サンプラザ 柏の間(3F)  
議題 26年度活動報告と27年度活動計画  
26年度決算報告と監査報告  
27年度予算案  
その他

③北海道勤労者スキー協議会45周年記念祝賀会  
日時 7月5日(日)  
場所 玉葉の間(2F)  
時間 12時30分~14時30分